



インターネットを楽しむ

Google 活用のテクニック

■インターネットは情報の宝庫。しかし検索の方法を知らないと知りたい情報を探すことができないこととなります。今回はネットサービスの王者といわれる GOOGLE を使用して情報を的確に入手するテクニックについて解説します。

■グーグルの検索基本画面【第1図】



■用語解説：ポータルサイトとは

元々ポータルとは、港（port）から派生した言葉で、門や入口を表し、特に豪華な堂々とした門に使われた言葉である。このことから、ウェブにアクセスするために、様々なコンテンツを有する、巨大なサイトをポータルサイトというようになった。

■日本の主なポータルサイト

Yahoo!japan, Google, goo, MNS, infosheek, 等 プロバイダーによるものでは nifty, BIGLOBE, OCN, au-one, So-net, ぷらら, hi-ho, AOL.JP 等が知られている。

■Google を使用する場合

検索オプションを使用するとさらに細かく高度な検索条件を指定することができる【第2図】参照
この検索条件の設定によって世界に無限に広がるインターネットの中から必要な情報をピックアップすることができます。

■Google アメリカ合衆国のソフトウェア会社、あるいは、同社の運営するインターネット上での検索エンジンである。米国 Google は、人類が使う全ての情報を集め整理すると言う壮大な目的をもって設立された。独自開発したプログラムが、世界中のウェブサイト巡回して情報を集め、検索用の索引を作り続けている。約 30 万台のコンピュータが稼働中といわれる。検索結果の表示画面や提携したウェブサイト上に広告を載せることで、収益の大部分をあげている。日本では、Yahoo! JAPAN に次いでシェア 2 位である。

【第2図】



たとえば「東北大震災」で検索すると第3図の画面で結果が表示される。

【第3図】



ウェブ検索の成否はこの検索結果のページの使い方によって決まります。検索結果の表示は入力したキーワードに関連の深い順に表示されます。つまり上位に表示されるサイトほど求めている情報が含まれている可能性が高いということになります。さらに情報を絞り込みたい場合にはキーワードを追加するといいでしょう。